

# コース概要

対 象：情報システム科 上級S E

コース名：システム開発事例で学ぶシリーズ ～リスクマネジメント～

概 要：システム開発プロジェクトでの事例をベースに、リスクマネジメントの必要性、リスクの特定・評価・対応計画策定、およびリスクコントロールの基本的な知識について学習します。また、ステークホルダーへのリスク喚起を加味した演習を体験することで、より実践的なスキルを学習します。

期 間：2日間

学習形態：集合教育(演習あり)

対 象 者：システム開発プロジェクトにおいてリスクマネジメントを行う方。

前提知識：ITプロジェクト（システム開発、アウトソーシング、ネットワークサービスなど）に参画し、設計から稼動までの作業の経験があること。

目 標：本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. システム開発プロジェクトにおけるリスクマネジメントの概要と必要性を説明できる。
2. リスクの特定について説明できる。
3. リスクの評価方法および対応計画の策定手順について説明できる。
4. リスクの監視・コントロールについて説明できる。

日 程：2019年8月7日(水)～8日(木)の2日間

	午前	午後
1日目	◆リスクマネジメント概論 ◆ITプロジェクトの特徴とリスクマネジメントプロセス	◆リスクの特定 ◆リスクの分析および評価と対応計画の策定 ◆【演習問題】 ・リスク特定と対応計画策定
2日目	◆【演習結果発表】 ◆リスクの監視コントロール ◆【演習問題】 ・リスクの監視コントロール	◆【演習結果発表】 ◆失敗しないリスクマネジメントを行うために